（別記様式第11）

ゲノム編集生物の取扱いに関する届出書

　　年　　月　　日

熊　本　大　学　長　殿

 届出者　所属・職名

 　　　　　　　氏名

　ゲノム編集生物の取扱いに関して「遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律」等の第二種使用に準じ必要とされる情報をお知らせします。

|  |  |
| --- | --- |
| 研究の名称 |  |
| 実験責任者 | 所属機関・部局等・職名 |  |
| 氏名 |  |
| 住所 | （〒　　　　）TEL：　　　　　E-mail： |
| 実験場所 | 名称 |  |
| 所在地 | （〒　　　　） |
| 研究の概要 |  |
| ゲノム編集生物の特性 | 宿　主 | □動物　️□植物等　️□微生物　（クラス：　　　　）具体的な名称（　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| ゲノム編集を行う遺伝子の情報 |  |
| ゲノム編集に使用する核酸の種類 | □DNA　　　　️□RNA |
| ゲノム編集に使用する核酸又はその複製物の残存有無 | □無　　　　□有 |
| 遺伝子組換え生物 | □該当しない　️□該当する（承認番号：　　　　　） |
| 拡散防止措置 | □不要　️□必要（拡散防止措置のレベル：　　　） |
| ゲノム編集生物の作製方法 | □ZFNs　　 　□TALENs　　 　□CRISPR/Cas□その他　（　　　　　　　　　　　　　　　　） |

(補足)　ゲノム編集に使用した核酸の種類がDNA又はRNAであり、かつ、当該核酸又はその複製物がゲノム編集生物に残存している可能性がある場合は、遺伝子組換え生物として扱います。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 安全委員長の確認 | 安全委員長氏名：　　　　　　　　　　印 | 確認日： |